

令和8年4月1日 策定

いじめは、いじめを受けた生徒の教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長および人格の形成に重大な影響を与えるだけでなく、その生命または身体に重大な危険を生じさせるおそれがあります。いじめをなくすには、「いじめは絶対に許されない」「いじめは卑怯な行為である」ことを生徒が十分に理解することが大切です。

この基本方針は、本校におけるいじめ防止に係る基本的理念および責務を明らかにするとともに、いじめ防止および解決を図るための基本となる事項を定めることにより、生徒が安心して生活し、学ぶことができる環境をつくるためのものです。

ー福井県いじめ防止基本方針よりー

## 1 いじめの防止等の対策に関する基本理念

- (1) 本校は、一人一人が互いの人格の尊厳を大切にし、相互に尊重し合う社会を実現するため、生徒が自分自身を大切にし、他者を思いやり、互いに助け合う「心の教育」と、そうした心に従い、勇気をもって行動できる人として育てることを重視します。
- (2) 本校は、すべての生徒が、まず、どんなことがあってもいじめを行わないこと、いじめを認識しながらこれを放置しないこと、いじめが、いじめられた生徒の心身に深刻な影響を及ぼし許されない行為であることについて、十分に理解できるように努めます。
- (3) 本校は、生徒が安心して生活し、学習その他の活動に心豊かに取り組むことができるよう、いじめをなくすことを目的に、越前市、越前市教育委員会、家庭、地域の関係者と連携して、いじめの防止等の対策に全力で取り組みます。

## 2 いじめの定義と判断

「いじめ」とは当該生徒と一定の人間関係にある他の生徒が行う心理的または物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）により、当該行為の対象となった生徒が心身の苦痛を感じているものを指します。

けんかやふざけ合いであっても、見えない所で被害が発生している場合もあるため、背景にある事情の調査を行い、生徒の感じる被害性に着目し、いじめに該当するか否かを判断します。

## 3 いじめの防止等のための具体的取組み

### (1) 「思いやりや助け合いの心を持って行動できる」生徒を育てる教育

#### ○ほめて伸ばす教育

生徒の多面的な能力を引き出し、ほめて伸ばす教育を進めることにより、自分を大切にし、生徒同士が互いのよいところを認め合う人間力を高めます。

#### ○人権教育の推進

人権教育を計画的・系統的に進め、発達障害のある生徒への理解等、自分だけでなく、他の人の大切さも認め、決して他の人を見下したりばかにしたりすることのない態度を育てます。

#### ○体験活動の推進

校外学習や黒米栽培・収穫作業体験、職場体験等の様々な体験活動の学習を行うことで、他者や社会、自然との直接的な関わりを通して、生徒の絆を強め、お互いに認め合い助け合う心を育てます。

また、「命のぬくもり体験学習（3年生）」を通して、自他の命の大切さを理解し、自他の

命を大切にすることを育てます。

○道徳教育の推進

道徳の全単元を網羅しながら、その状況・立場になって考え、自分ならどうするかについて考える時間を持ち、発達段階に応じた指導を系統的・計画的に行うことにより、思いやりの心や認め合い学びあう心、感謝の心を育てます。

(2) 学校評価への位置づけ

○いじめの防止等のための取り組み（環境作り、マニュアルの実行、アンケート、個人面談、保護者面談の実施、校内研修の実施等）に係る項目を学校評価に位置づけ、学校におけるいじめの防止等のための取り組みの改善に努めます。

○評価項目

【教職員】

- ・生徒の人権意識が高まるように心がけている。
- ・生徒が自己肯定感を高め、自尊感情を育むように心がけている。
- ・学年通信等で、いじめ防止の取り組みを生徒や保護者に伝えている。
- ・生徒や保護者が相談しやすい環境作りに努めている。
- ・いじめを早期発見できるように、定期的にアンケートや面談を実施している。
- ・生徒に不適切な言動があった場合、その場で注意・指導をしている。
- ・いじめの行為が疑われる場合、一人で抱え込まずに、速やかに学校の「いじめ対策委員会」に報告している。
- ・いじめに係る情報が学校の中で共有され、解消に向けて組織的に対応している。
- ・マニュアルや年間行動計画にしたがって適切に対応している。
- ・いじめ防止等について、校内研修に取り組んでいる。

【生徒】

- ・いじめの行為を見聞きした場合、速やかに先生や保護者に伝えることを心がけている。
- ・学校（生徒）は、悩みや不安を相談しやすい。
- ・学校以外にも相談できる場所があることを知っている。
- ・アンケートや面談を通して、悩みや不安を先生に伝えている。

【保護者】

- ・学校は、子どもの気がかりなことを相談しやすい体制を整えている。
- ・学校は、自校の教育相談担当者を含め、複数の相談機関を紹介している。
- ・学校は、いじめ防止等のための取り組みを、学校ホームページや学年通信等で生徒や保護者に伝えている。
- ・学校は、アンケートや面談を定期的実施する等、子どもの不安等を把握する取組を行っている。

(3) いじめの未然防止（予防・危険管理）

○「いじめ対策委員会」の設置

いじめ対策について、指導の方策を協議し、具体的な活動を計画、実践します。

○「安心サポート室」の設置

いじめ及び不登校の未然防止に向けて、教育相談、特別支援コーディネーター、多文化共生コーディネーター、学年主任と連携し、集会や授業、日々の活動の中において、「学校が楽しい」「みんなで活動するのが楽しい」と思える取り組みを計画、実践します。

#### ○授業改善

ICT機器を活用したり、生徒とのやりとりをなるべく多くしたりするなど、すべての生徒にとって分かりやすい授業のあり方について、公開授業や授業研究を行い、生徒が楽しく学べる教育に努めます。

#### ○いじめの起きない学校・学級づくり

道徳や学級活動等を通して、いじめを許さない、見過ごさない雰囲気づくりに努めます。また、教育活動全体を通して異年齢の生徒が交流する活動を行い、生徒が安心して過ごせる「心の居場所づくり」や生徒が主体となって互いに認め合い励ましあう「絆づくり」を進めます。

#### ○生徒の主体的活動の充実

学級活動や生徒会活動等を活用して、生徒の主体的な活動によるいじめ防止等の取組みを推進します。

#### ○開かれた学校

学校公開(授業参観)や保護者懇談会、地域学校協議会や育友会総会・役員会の開催、ホームページ、学年だより等による広報活動で、いじめへの対処方針や年間指導計画等、いじめ防止策に関する情報を積極的に公表し、保護者や地域住民等の理解や協力を求めます。

#### ○インターネットや携帯電話等に関する指導

インターネットや情報機器(スマートフォン、携帯電話、タブレット、ゲーム機等)の利用について、学校独自のルール作りを通して、生徒や保護者が危険性や注意点等を考える機会を設けます。また、国の「教育の情報化に関する手引き」等を活用し、情報モラル教育の充実に努めます。

#### ○特に配慮が必要な生徒への支援

以下の生徒を含め、特に配慮が必要な生徒について、日常的に、当該生徒の特性を踏まえた適切な支援を行うとともに、保護者との連携、周囲の生徒に対する必要な指導を組織的に行います。

- ・発達障害を含む、障害のある生徒
- ・海外から訪日し、日本での生活や日本語の支援が必要な生徒
- ・海外から帰国した生徒、国際結婚の保護者を持つなどの外国につながる生徒
- ・性同一性障害や性的指向・性自認に係る生徒
- ・地震により被災し避難している生徒
- ・児童養護施設で生活をしている生徒

#### ○SOSの出し方に関する教育

危機的状況に対応するため、援助希求行動(身近にいる信頼できる大人にSOSを出すこと等)ができるための教育を長期休業前等に定期的に行います。

### (4) いじめの早期発見

#### ○積極的ないじめの認知

生徒たちと過ごす時間を意識的に増やすことを心がけ、生徒の表情やしぐさをきめ細かく観察する(「捨て目」などを使う)とともに、わずかな変化に対してもいじめの兆候ではないかとの疑いを持ち、勘違いであることを恐れず、被害(あるいは疑いのある)生徒・保護者の立場に立ち、積極的にいじめを認知するよう努めます。

#### ○自己チェックの活用

生徒が日々の生活を振り返る「生活ノート」等できじめに関する自己チェックを行い、それ

らを学級担任が確認することにより、いじめ等の早期発見に努めます。

#### ○アンケートの実施

月に1回、いじめの実態調査を行い、いじめ等の問題の早期発見に努めます。

#### ○教育相談体制の充実

学級担任による各学期の教育相談期間中の個別面談や、スクールカウンセラーによる新入生とのグループ面談、アンケートから上がってくる必要に応じた教育相談担当による相談活動を通して、学習や人間関係の悩み等を聞き取ると同時に、適切な助言と学級・学年・学校全体への働きかけにより好ましい人間関係の構築を図ります。

#### ○いじめに係る情報の記録

いじめに係る情報を適切に記録します。

#### ○家庭や地域との連携

家庭訪問や電話連絡などを通して、日ごろから保護者との情報交換を密にするとともに地域の住民や関係団体(育友会・各地区自治振興会・レゾサポーターズ等)との連携を進めることにより、家庭や地域における生徒の変化を見逃さず、いじめ等の早期発見に努めます。

### (5) いじめの事案対処

#### ○「いじめ対応サポート班」による対応

いじめの兆候を発見したときには、特定の教職員で抱え込まず速やかに情報を共有するとともに、「いじめ対応サポート班」を立ち上げ、事実を確認の上、組織的に対応方針を決定し、被害生徒を守ります。

#### ○被害・加害生徒への対応

いじめを受けたあるいは報告した生徒の心のケアを行い、安全を確保するとともに、いじめたとされる生徒に対して事情を確認した上で、適切な指導を行います。

#### ○外部人材の活用と関係機関との連携

必要に応じて、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、スクールサポーター等の専門家、警察や児童相談所、地方法務局、医療機関、民生児童委員等の関係機関と連携を取りながら、解決に向けた最善の方法を講じます。

#### ○警察との連携

いじめが犯罪行為として取り扱われるべき場合や重大な被害等が生じる恐れがある場合は、直ちに警察に連絡し連携して対応します。

### (6) いじめの解消

○いじめの解消については、少なくとも次の二つの要件を満たしているか確認するとともに、必要に応じ、他の事情も勘案して判断します。

①いじめに係る行為が止んでいる状態が、相当の期間継続していること。

この相当期間とは少なくとも3か月を目安とする。

②被害生徒が心身の苦情を感じていないと認められること。

被害生徒本人及びその保護者に対し、面談等により確認する。

### (7) いじめによる重大事態への対処(「いじめ防止対策推進法」第23条に基づく義務)

○いじめにより、「生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑い」や、「相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑い(30日間を目安とする)」があるときは、国のいじめ

防止基本方針やガイドライン等にしながらって、次の対応を行います。

- ・ 重大事態が発生した旨を、越前市教育委員会を通じて地方公共団体の長に速やかに報告します。
- ・ 学校が調査主体になる場合は、調査組織の設置、事実関係調査、関係保護者への情報提供、越前市教育委員会への調査結果の報告を速やかに行います。
- ・ 越前市が調査主体になる場合は、事実関係を明確にするための調査に協力します。

#### 4 いじめの防止等のための組織

##### (1) いじめ対策委員会

いじめの防止等に関して指導の方策等を協議するため、次の機能を担う「いじめ対策委員会」を常設し、定期的(毎月1回)に開催します。また、緊急の場合には臨時に召集します。

(構成員) 校長、教頭、生徒指導主事、学年主任

養護教諭、教育相談コーディネーター、スクールカウンセラー等

- (活動)
- ・ 未然防止を中心とした、いじめ問題対応の年間行動計画の作成、実行、検証、修正
  - ・ 教職員、生徒、保護者等に対し、学校いじめ防止基本方針について周知
  - ・ 「思いやりや助け合いの心を持って行動できる」子どもを育てるための具体的な活動の計画、実践、振り返り
  - ・ いじめが起きない学校・学級づくりのための「心の居場所づくり」についての協議
  - ・ 生徒間の「絆づくり」のための計画的な教育活動の実践
  - ・ いじめを早期発見するためのチェックシステムの工夫と迅速な情報交換・連絡体制づくり
  - ・ 校内研修や学級活動のための資料収集や資料作成
  - ・ 計画的なアンケート調査や個人面談の計画
  - ・ 記録の保存(保存期間:5年)
  - ・ いじめの認知
  - ・ いじめ認知時における「いじめ対応サポート班」の設置
  - ・ 教育委員会や関係機関等との連携
  - ・ 学校評価への位置づけ、および学校いじめ防止基本方針に基づく取り組みの点検
  - ・ 学校いじめ防止基本方針の見直し

##### (2) いじめ対応サポート班

いじめ(またはその疑い)を認知したとき、次の機能を担う「いじめ対応サポート班」を設置し、いじめの解決に向けた取り組みを行います。

(構成員) 生徒指導主事、学年主任、担任、教育相談コーディネーター、養護教諭  
スクールカウンセラー等

- (活動)
- ・ 当該いじめ事案の対応方針の決定
  - ・ 関係者からの聴取等による情報収集
  - ・ いじめ対策委員会への報告、連絡、相談
  - ・ 被害生徒やその保護者への継続的な支援
  - ・ 加害生徒への指導やその保護者への説明
  - ・ スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門家や警察、児童相談所等との連携

# いじめ対策委員会 (常設)

校長

教頭

連絡：学年主任・担任・部活顧問等

いじめの情報

## 【安心サポート室】

生徒指導主事、教育相談、特別支援コーディネーター、多文化共生コーディネーター、通級担当、学年主任、養護教諭、スクールカウンセラー等

- 学校基本方針に基づく取組みの実施
- 具体的な年間計画の作成・実行・検証・修正
- 早期発見のためのシステム作り（相談窓口の設置、面談やアンケートの実施）
- いじめに関する情報（疑い含む）や生徒の問題行動等に係る情報の収集と記録、共有
- いじめに関する情報があつた時の対応
  - ・情報の迅速な共有
  - ・事実関係の確認（生徒、教職員、保護者等）
  - ・いじめの認知
  - ・教育委員会への報告・連携
  - ・いじめ対応サポート班の立ち上げ
  - ・いじめに関する指導や支援の体制、対応方針の決定
  - ・保護者との連携
- 関係機関への協力体制
- 取り組みの点検（学校評価への位置づけを含む）

重大事態につながる

いじめ事案発生

・「いじめ事案報告書」提出

越前市教育委員会

## 関係教員

- ・教科担任
- ・部活動顧問
- ・養護教諭 等

報告  
連絡  
相談

窓口  
…  
教頭

認知

## 外部人材

- ・スクールカウンセラー
- ・スクールソーシャルワーカー
- ・スクールサポーター

## 関係機関

- ・教育委員会
- ・PTA
- ・警察
- ・児童相談所
- ・地方法務局
- ・医療機関
- ・民生児童委員 等

# いじめ対応サポート班(特設)

生徒指導主事

学年主任・担任・教育相談コーディネーター・養護教諭  
スクールカウンセラー等

- 対応策の立案・実行
- 関係者からの聴取（事実確認）
- 関係生徒への指導・支援
- 関係保護者への対応
- 関係機関との連携（必要に応じて、警察への協力要請）
- 対応状況の報告と今後の具体的な指導・支援方針の提案

	教員の動き等	生徒の活動等		
		1年生	2年生	3年生
通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活ノートによる交流(毎日)</li> <li>スクールカウンセラーによる相談窓口設置(毎週火曜・木曜)</li> <li>情報の発信…「学年だより」等を通して学校の取り組みを周知</li> <li>いじめ認知確認報告</li> <li>いじめ対応サポート班</li> <li>「気がかりな生徒」の周知</li> </ul>	いじめの自己チェック(毎日の生活ノート等で実施)		
		いじめアンケート(月に1回)		
		部活動への参加(・絆づくり ・居場所づくり)		
		委員会活動・係活動(自己有用感の獲得)		
		道徳授業(全学級で集団生活の向上や「いじめ」を題材とした授業を計画的に実施)		
4月	<b>いじめ対策委員会</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本方針確認</li> <li>年間計画策定</li> </ul> <b>職員会議</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>年間計画周知</li> <li>校内研修(共通理解)</li> </ul> <b>育友会総会</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本方針の公表</li> </ul>	学級開き(構成的グループエンカウンター等を活用)		
		教育相談週間(各学級で実施)		
		保護者参観授業(育友会総会時) <ul style="list-style-type: none"> <li>各学級でポジティブ教育に関する授業を実施</li> </ul>		
		スクールカウンセラーによる集団面接(～6月) <ul style="list-style-type: none"> <li>各学級・男女別に放課後に実施</li> </ul>		
5月	<b>いじめ対策委員会</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケートの分析</li> <li>対策を検討</li> </ul> <b>職員会議</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケートの分析結果および対策を周知</li> </ul> 授業研究会(市指導主事訪問時) <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT機器を利用したわかる授業</li> </ul>	<b>校外学習計画</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>共感的人間関係</li> <li>絆づくり</li> <li>コミュニケーション力育成</li> </ul>	<b>修学旅行計画</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>共感的人間関係</li> <li>絆づくり</li> <li>コミュニケーション力育成</li> </ul>	
		生活アンケート実施		
		学級対抗駅伝大会(・絆づくり ・共感的人間関係)		
6月	<b>いじめ対策委員会</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の状況を把握</li> </ul> <b>職員会議</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の状況を把握</li> </ul>	<b>校外学習</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>共感的人間関係</li> <li>自己有用感の獲得</li> <li>体験的な活動</li> </ul>	<b>修学旅行</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>共感的人間関係</li> <li>自己有用感の獲得</li> <li>体験的な活動</li> </ul>	
		<b>連合音楽会</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>絆づくり</li> <li>協働、活躍の場</li> <li>自己有用感の獲得</li> </ul>		
	<b>指導主事訪問</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業改善</li> <li>学習規律</li> </ul> 子どもの居場所、絆づくりを意識した授業の在り方を公開授業で実施。全員が参観			

7 月	<p><b>いじめ対策委員会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケートの分析</li> <li>対策を検討</li> </ul> <p><b>職員会議</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケートの分析結果および対策を周知</li> </ul>	<p><b>生活アンケート実施</b> (取組評価アンケート①を含む)</p>
	<p><b>取組評価アンケート①</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>同一項目</li> <li>未然防止に生かす</li> </ul>	<p><b>教育相談週間</b> (各学級で実施)</p> <p><b>保護者会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者参観授業 (SNS 誹謗中傷問題 等)</li> <li>生徒の学校・家庭の状況について情報交換</li> </ul> <p><b>SOS の出し方教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SOS の出し方、出す場所についての講習</li> <li>夏休み中、困ったときの対処法について</li> </ul>
8 月	<p><b>いじめ対策委員会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取組評価アンケート①の分析等をもとにした振り返り</li> <li>対策を検討</li> </ul> <p><b>職員会議</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重点事項確認</li> </ul> <p><b>校内研修会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教員の意識点検</li> <li>事例検討</li> </ul>	<p><b>職場体験学習</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己有用感の獲得</li> <li>体験的な活動</li> </ul> <p><b>黒米稲刈り</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体験的な活動</li> <li>絆づくり</li> </ul> <p><b>文化祭・体育祭準備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自主的な計画</li> <li>絆づくり</li> </ul>
	<p><b>小中学校合同研修会</b> (中1ギャップの解消対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>校区内の3小学校の全教員とともに分科会に分かれて情報交換や対策検討</li> </ul>	<p><b>校内美化活動(生徒と保護者、職員が参加)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交流</li> <li>体験的な活動</li> <li>奉仕作業</li> </ul>
9 月	<p><b>いじめ対策委員会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の状況を把握</li> </ul> <p><b>職員会議</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の状況を把握</li> </ul>	<p><b>体育祭・文化祭</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自主的な計画</li> <li>絆づくり</li> <li>自己有用感の獲得</li> </ul>

<p>10 月</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>いじめ対策委員会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケートの分析</li> <li>対策を検討</li> </ul> <p><b>職員会議</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケートの分析結果および対策を周知</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>授業研究会(市指導主事訪問時)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT機器を利用したわかる授業</li> </ul> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>生活アンケート実施</b></p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>多文化共生学習</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一人一役</li> <li>自己・他者理解</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>いのちのぬくもり体験学習</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己有用感の獲得</li> <li>体験的な活動</li> <li>自他の命の大切さ</li> <li>我子を慈しむ親心</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>校内合唱コンクール</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>絆づくり</li> <li>自己有用感の獲得</li> <li>協働、活躍の場</li> </ul> </div>			
<p>11 月</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>いじめ対策委員会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の状況を把握</li> </ul> <p><b>職員会議</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の状況を把握</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>人権教育・人権週間に関する校内研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人権に関する校内一斉道徳授業実施について</li> </ul> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>学校保健委員会</b></p> <p>自分の心とからだの健康に関する学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体験的な活動</li> <li>コミュニケーション力醸</li> </ul> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p><b>道徳授業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人間愛</li> <li>おもいやり</li> </ul> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p><b>道徳授業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>差別や偏見の無い社会</li> </ul> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p><b>道徳授業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界平和</li> <li>人類の幸福</li> </ul> </td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>黒米収穫祭</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体験的な活動</li> <li>地域とのつながり</li> <li>絆づくり</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>情報モラルに関する講習会</b> (SNSに関する講習会を実施)</p> </div>	<p><b>道徳授業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人間愛</li> <li>おもいやり</li> </ul>	<p><b>道徳授業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>差別や偏見の無い社会</li> </ul>	<p><b>道徳授業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界平和</li> <li>人類の幸福</li> </ul>
<p><b>道徳授業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人間愛</li> <li>おもいやり</li> </ul>	<p><b>道徳授業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>差別や偏見の無い社会</li> </ul>	<p><b>道徳授業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界平和</li> <li>人類の幸福</li> </ul>			
<p>12 月</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>いじめ対策委員会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケートの分析(1学期末との比較)</li> <li>対策を検討</li> </ul> <p><b>職員会議</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケートの分析結果および対策を周知</li> <li>2学期のふり返り</li> <li>3学期に向けて</li> </ul> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>教育相談週間</b> (各学級で実施)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>保育園訪問(家庭科)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己有用感の獲得</li> <li>体験的な活動</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>生徒会集会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>絆づくり</li> <li>異学年交流</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>生活アンケート実施</b> (取組評価アンケート②を含む)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>保護者会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者参観授業</li> <li>生徒の学校・家庭の状況について情報交換</li> </ul> </div>			

[1~3月]

1 月	<b>いじめ対策委員会</b> ・生徒の状況を把握 <b>職員会議</b> ・生徒の状況を把握	<b>ようこそ先輩</b> ・異世代交流 ・社会人への期待感と自律、協調性	<b>越前市で私の夢を育てる授業</b> ・社会人への希望 ・異世代交流 ・体験的な活動	
2 月	<b>いじめ対策委員会</b> ・生徒の状況を把握 <b>職員会議</b> ・生徒の状況を把握			
3 月	<b>いじめ対策委員会</b> ・取組評価アンケート③の分析等をもとにした振り返り ・対策を検討 ・年度の振り返り ・新年度に向けて <b>職員会議</b> ・課題確認 ・新年度計画確認 ・教員の意識点検	<b>生活アンケート実施</b> （取組評価アンケート③を含む）		
		<b>教育相談週間</b> （各学級で実施）		
		<b>3年生を送る会</b> ・自主的な計画 ・絆づくり		
		<b>球技大会</b> （各学年ごと学級対抗で実施） ・絆づくり		